

千葉県議会議員（無所属） 保坂 こうへい

# 改革をとめるな

Vol.5
2026.10月

## 千葉豪雨・台風25号

8月13日の豪雨で被害にあわれた方にお見舞いを申し上げます。四街道市でも、3名の軽傷者。土砂崩れ、浸水、道路陥没がいたるところで発生しました。







豪雨後の見回り👆

### 共助の大切さ

災害発生時には、行政は何から何までできるわけではありません。私も自治会役員として、地元で発生した被害の見回りをしましたが、**地域や仲間どうしでの助け合いの重要性**を改めて実感しました。

### 豪雨特別補正予算

補正予算の詳細👉

今回の豪雨の被害を受けて、千葉県では、
・被災した方々への生活再建支援
・農林水産業者・商工業者等への事業再開に向けた支援
・インフラの復旧や河川の応急対策など緊急的に実施する必要がある事業
・都市型水害対策の推進
として、73億9,600万円の補正予算を計上しました。



避難所を視察👉

### 二次被害に注意

今回の豪雨の直後、8月23日には地震が、9月23日には台風25号が立て続けに発生しました。着実に復旧を進めなくてはいけません。最新の情報は、SNSで随時発信しています。

## 千葉県議会は大丈夫？～福岡県議会の問題を受けて～

福岡県議会で、議長・副議長就任のための金銭授受と海外視察が問題になりました。

### 千葉県議会の海外視察

👇視察の成果

千葉県議会では議長・副議長になるための金銭授受があったという噂はきいたことがありませんが、海外調査事業があり、希望者が参加しています。直近では、令和6年度にドイツ、オランダへの6日間の行政調査に10名が参加し、約3,000万円が計上されました。これには批判もあり、費用の返還を求めて住民訴訟が起こされました。

### 視察は成果にこだわるべき

視察全般にいえることですが、税金で行く以上、旅行気分は許されるものではなく、費用に見合う県政への貢献があるのか、納得のいく説明ができなくてはなりません。保坂は、視察の成果をブログに公表しています。

### 県民の関心が緊張感を生む

身近な市議会、話題のある国会に比べて、県議会は**県民の眼が届きにくく、議会の常識が世間の非常識になりがち**です。**県政に少しでも目を向ける人が増えれば、議員も行政も緊張感をもつ**ようになります。県政を少しでも身近に感じてもらえるようにがんばります。



# 選挙区割りと定数の見直し

選挙区割りと定数が問題になっています。①人口減少が続き、他市と合区としないと、基準に見合わない市（匝瑳市）の存在。②逆転選挙区（人口の多い選挙区の定数が少ない選挙区の定数を下回る）の存在が課題となっています。

## 定数10減と将来を見据えた選挙区割りを提案

こうした状況を踏まえて、私が所属する千葉新政策議員団と公明党さんで、県議定数と選挙区割りの見直しについて改正の共同提案をしました。

①一人区を合区にし、多様な民意を反映
②地方の人口減少と都市部への人口集中将来を見据えた区割り
選挙区を41⇒25（16減） **定数を95⇒85（10減）**
③政令市は、県が担う役割が低いことから基準に対して1減




👇記者会見をおこないました

詳しい区割りは以下の通り👆

## 自民党案は定数増

これに対して、基準に見合わない匝瑳市を多古町と合区とし、逆転選挙区の対策として、船橋市を**定数1増**とする自民党案が、**可決されました。**県の人口も減少に向かう中、定数増は疑問が残ります。

## 議員一丸となって議論を

自民党さんの単独過半数がずっと続いている千葉県議会。自民党の決定＝議会の決定事項になる構図が続いてきました。しかし、**建設的な提案を通じて、議論を活発にしていくのは少数会派の大切な役割です。**我々の提案に立憲民主党や一人会派も賛同し、**89名中30名以上の賛同が得られたにも関わらず、議論に応じていただけませんでした。**国でも選挙区割りの際には、必ず与野党ともに協議します。選挙区割りや定数は、特定の会派の利害ばかり反映されないように、なるべく全会派で議論を進めなければ、県民の理解を得ることはできません。大変残念な対応と言わざるをえません。**（四街道市はの定数は2のままです。）**

# 自転車事故　青切符導入

16歳以上の自転車運転者を対象に、交通違反に対して反則金を科す「青切符」が導入されました。

## 未就学児や知的障がい者への配慮を

自転車は免許がなくても運転できます。特に知的障がいを抱えている方など、法令の順守に困難がある方でも、自転車を重要な移動手段にしている方もいます。こうした方への周知の方法を確認しました。



**保坂こうへい**

**法令順守に困難にある方への配慮は。**

**県（千葉県警）**

**紙芝居や人形劇を 取り入れるなど、わかりやすい安全教育を実施している。（今後も配慮をお願いします。）**

【県政報告開催のお知らせ】日時：令和8年11月14日（土）17時～（途中退出可／2時間程度の予定）
場所：保坂こうへい事務所　大日288－17　TEL：043－497－6290（当日飛び入り参加歓迎）
＊お車でお越しの際は、ヤオコーの駐車場（有料）をご利用ください。

〒284-0001　四街道市大日288-17
昭和56（1981）年生（44歳）／印旛郡栄町育ち／県立成田国際高等学校（普通科）／早稲田大学社会科学部（早大政友会）／一部上場商社（シークス株式会社）／社会保険労務士法人コンサルタント／田沼たかし県議秘書／四街道市議会議員（二期５年）
妻（薬剤師）と二男一女（11歳・7歳・2歳）を子育て中。
TEL. 043-497-6290　E-mail.info@hosaka-kohei.jp
ホームページ👉
お読みいただきありがとうございます。読後は古紙回収にご協力くださいませ。